

## 三九郎について思うこと

小正月に行われる行事として、三九郎があります。

吉田地区でも例年、各区において、多くの方が参加して行われてきましたが、新型コロナウイルス感染症防止の観点から、ここ2年は規模を縮小したりして、例年通りには行えておりません。

三九郎は、しめ縄・松飾りやダルマ、書初めなどを焼いて、無病息災を願う伝統行事です。また、三九郎の火で焼いたまゆ玉を食べると、一年間無病息災に過ごせるとも言われています。

無病息災を願う行事が、新型コロナウイルス感染症の為に例年通り実施出来ない事は、残念に思います。

新型コロナウイルス感染症が早く終息し、来年こそは、多くの方が参加して、無病息災を願って三九郎を行いたいものです。



三九郎(吉田五区) 令和4年1月10日



親子で  
お友達で

令和4年度 吉田公民館

## 米作り体験しませんか？



田んぼが身近にある吉田ですが、実際の米作りに関わったことが無い方も大勢いらっしゃると思います。春に植えた小さな苗がすくすくと育ち、秋にたくさんの実りを付けるためには多くの手間と工夫が必要です。私たちと一緒に米作りを学び、育てたお米を収穫して味わってみませんか？



**募集定員** 10組程度(家族、友人等)



**参加費** 2000円前後(1組・予定) 秋に収穫したお米を10Kgほどお持ち帰り頂けます。



- 体験内容**
- ①田植えと稲刈りだけでなく、土づくり、育苗から水の管理、肥料や雑草・害虫対策まで幅広い知識を身に着けます。
  - ②公民館での座学と現地での見学が中心です。実際の田植えや稲刈りも行う予定ですが、見学のみでも参加可能です。
  - ③お子さんでも米作りを身近に感じられるよう、座学に米作りゲーム(Switch)を組み込んで疑似体験します。



詳しい案内は今後あらためて行います。

### 館報編集委員

事務局	委員	委員長
佐原	菅井	青木
本田	柳沢	手塚
正明	一幸	宏尚
	守	桂
		木下さき子
		西川 祐介
		海渡 純

あ  
と  
が  
き

連日、日本中コロナの新規感染者の過去最高記録を更新している、いつオミクロン株にわが身が罹患するか、今まで以上に神経を尖らせる日々がまだまだ続きそうです。

周りは暗い話題が多いですが、実は私は去年の四月から口で吹く電子楽器を始めました。

今までさんさんギターを弾いてきたので気分を変えたかったのが目的でしたが、自由に練習時間がとれて結果的に、この長い自粛生活を有意義なものにすることが出来たような気がします。

この号が発行される三月の初めごろにはコロナが小康状態になっている事をお祈りします。

世帯数と人口 令和4年2月1日現在

区	世帯数	男	女	計
一区	537	615	588	1,203
二区	548	574	605	1,179
三区	984	1,053	1,063	2,116
四区	931	1,111	999	2,110
五区	1,147	1,342	1,385	2,727
計	4,147	4,695	4,640	9,335
市全体	28,277	33,092	33,191	66,283

(資料:市役所市民課)